

「らんらんプロジェクト'20」実施報告書

工大カフェプロジェクトイスづくりプロジェクト

建築社会基盤系学科建築学コース

4年

原田 耕太

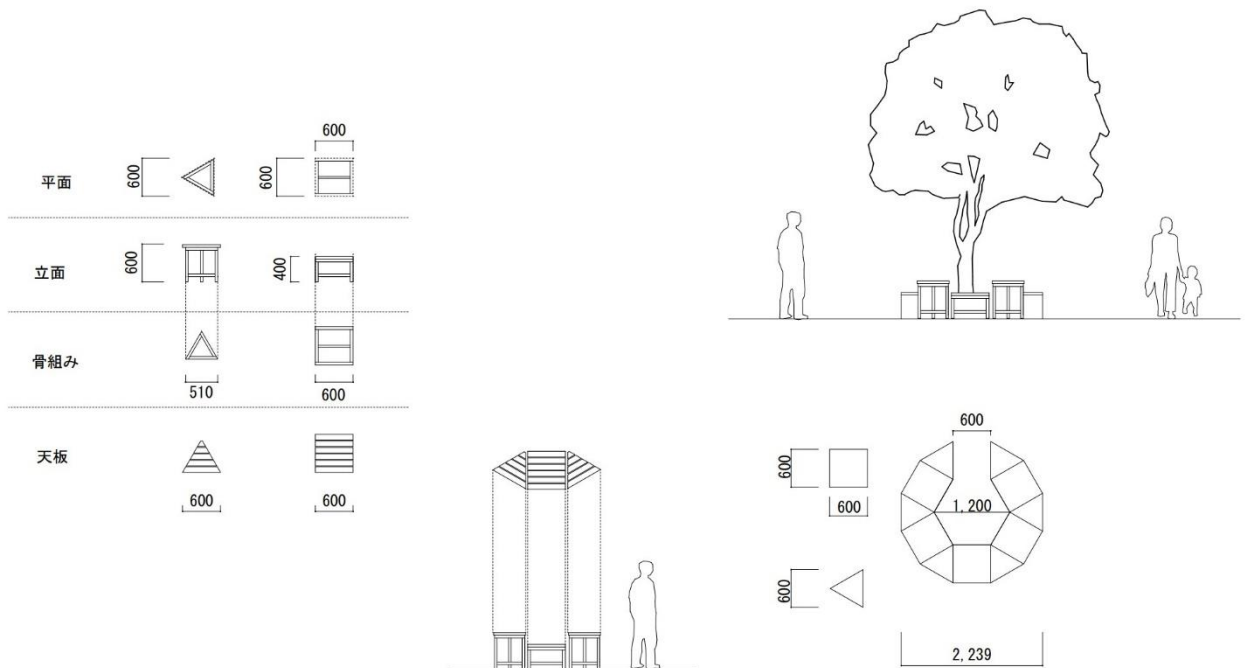
実施時期:2020年11月~2021年3月

実施概要:

本計画は、学生と地域住民が協働で学内にカフェをつくる「室工大カフェプロジェクト」の一環としてスタートし、学生会館横の空き地を工大カフェの前庭として整備し、学生、市民が気軽に利用できる憩いの場をつくるため、前庭に設置するベンチ等の設計や製作を行うものである。

本計画においては、実施計画にも記載したとおり、ベンチ製作を通じて親子向けの木工教室を開催するなど、地域と学生、地域と大学カフェなど様々なつながりの場を作ることも試みるため、学生だけで進めるのではなく、カフェプロジェクトで組織されたハード部門のメンバーにアドバイス等いただきながら、具体的なデザインや方法を検討してきた。

デザインのコンセプトとしては「人の集まる場をつくる」ことを掲げ、60cm×60cmの正方形のベンチと三角形のベンチを組み合わせ、広場に生える2本の大木をぐるっと囲い、そこで人々がくつろげるベンチを計画した。



ベンチの試作においては、カフェプロジェクトメンバーである、大学OBの方や、室蘭工業高校の教師の方にご指導をいただき、木材の切り方やビスの打ち方等の基本的な技術から、綺麗に見えるような納め方などを指導していただけたことで、ベンチ制作をスムーズに進めることができた。



製作メンバーについては、当初メンバーだけではなく、自分たちのつながりから10人以上の学生等から協力を得ることに成功した。

さらに、試作品づくりを通して得た技術を生かし、地域の子どもたちにもものづくりの楽しさを伝え、工大カフェについて知ってもらおうという趣旨のもと、実際に外部空間に置く1/2のスケールのイスを作ってもらおう親子向けものづくりイベントを企画した。

イベントは、カフェプロジェクト広報班の協力もあり、22組の親子に参加していただき、ビス止め、釘打ち、のこぎりなどの体験を通して、子どもたちにもものづくりの楽しさを伝えることができたと感じた。



最後に、広場に置くイスについては、引き続き製作作業を続け、カフェオープンに向けて、大学やカフェ実施者と相談しながら設置する予定であり、塗装する色や設置方法についても検討を続けていく方針である。

実施結果:

親子向けイベントにおいては22組の親子が参加してくれた。

また広場に置くベンチ等については合計9脚作り今後設置し、改良を行っていく予定である。

実施効果:

今回の計画では、「地域とつながる」という当初のコンセプトを体現することができたと考えている。

また、計画を通して、学生や地域の方々、大学のOB、高校の先生などの協力を頂けたことで、様々なつながりを作ることができた。

さらに、親子向けイベントでは、カフェプロジェクトメンバーの知人など、多くの親子連れに参加していただき、今後の工大カフェオープンに向けて良いきっかけづくりとなった。

その他特筆すべき点:

今回の計画を通じ、地域の方々と一緒に活動させていただけたことで、授業だけでは学ぶことのできない貴重な体験から、いろいろなことを学ぶことができた。

今回得られた「つながり」という大きな財産を大切にしながら、引き続き協働しているいろいろなことに挑戦していきたい。

